

Highlights in 2008

2008年度 社会・環境活動ハイライト

富士通グループの理念・指針である「FUJITSU Way」に基づき、2008年度もさまざまな社会的・環境的側面に関する取り組みを実施しました。そのなかから、一部の取り組みをご紹介します。

社会的側面

フィールド・イノベーション

→ P30

富士通は、お客様のお客様をもっと知り、お客様のビジネスを構成する人とプロセスとITをお客様と一緒に改善する「フィールド・イノベーション」を提案しています。

ダイバーシティ推進の取り組み

→ P31-32

トップメッセージの配信、社員意識調査の実施、フォーラム開催など2008年度は「ダイバーシティにおける意識の醸成」をテーマに取り組みました。

海外グループ会社の取り組み

→ P33-34、P42など

欧州におけるITサービスビジネスの中核を担うFujitsu Services Ltd. がCorporate Responsibilityレポートを発行したことなどを、Global Activityのコラムを設けてご紹介しています。



グループ共通人材育成プログラム(中国)

IT企業としての社会貢献活動 (情報モラル授業・PC組立教室など)

→ P39-42

富士通グループで取り組んでいる、将来を担う青少年の育成・国際交流の支援などの社会貢献活動を紹介しています。



品川区立小学校での「情報モラル教育」出前授業の様子(ニフティ(株))

環境的側面

富士通グループの“グリーンIT”

→ P10-17

2007年12月に開始した、グリーンITの提供を通じた環境負荷低減プロジェクト「Green Policy Innovation」を推進しています。最新の取り組みと実績を特集として、ご紹介しています。

Green Policy Innovation

地球温暖化対策の取り組み強化

→ P46、P61-62

地球温暖化防止への取り組みが、経営課題としてますます重要となることから、全社組織として「ローカーボン委員会」を新たに設置するなど、更なる取り組みの強化を行いました。



多角的な観点から省エネルギー化を推進した環境配慮型データセンター

サプライチェーンにおける取り組みの推進

→ P67-68

物流段階の取り組みでは、モーダルシフトを推進し、企業向けデスクトップパソコン「FMV-ESPRIMO」とPCサーバ「PRIMERGY」が、「エコレールマーク商品」の認定を取得しました。パソコンとPCサーバにおいて認定を取得したのは本製品が初めてです。

国内初、全国ペーパーリサイクルシステムの構築など、オフィスにおける取り組みの推進

→ P66

オフィスでの、紙ごみのゼロエミッション実現をめざし、“国内初”となる全国ペーパーリサイクルシステムを構築し、運用を開始しました。